



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



初午まつりの話
毎年、二月のさいまの午の日
も「初午」といって、子ども
たちが中心の行事（あまつり）
があります。これは稲荷神
社のおまつりで二月十日です。
初午の前日は、おこもりとい
て、むじろ小屋をたて、たき火
をしてひと晩みなどすごしま
す。そして大鼓をたたいて
「奉納・正一位稲荷大明神」と
書いたのぼりをもって村中をま
わり「あい灯明錢」といっておさい
せんやお菓子をいただきます。

さやまの昔ばなし

41

このコーナーでは、昔から市内で語り
継がれている言い伝えなどを、池原さん
流の描画で紹介します。



編集後記

1月7日(日)に举行された「狭山市^{はたち}二十歳の集い」取材しま
した。コロナ禍では午前・午後に分けて実施していましたが、
今年度は一部制での開催に。式に出席した967名の若者た
ちが一堂に会し、会場は華やかでエネルギッシュな雰囲気
に包まれていました。

式の中で各中学校の代表者が述べた「二十歳の主張」。そ
の中で印象的だったのは、甲子園を目指して岩手県の高校に
入学したものの、新型コロナウイルスの影響で大会が中止に
なってしまった時の心境などを語った話でした。それまで当
たり前に行われてきたことが、突然目の前からなくなる。そ
んな経験を高校時代に積んできた世代だからこそ、見えるも
のや語れることがきっとあると思います。彼らが担うこれか
らの時代に、期待が膨らむ1日でした。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X
(旧Twitter)



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama

